

2025年12月期 Q1決算説明会

2025年5月1日
GMOフィナンシャルホールディングス株式会社

- 01 決算概要**
- 02 事業の状況
- 03 Appendix

はじめに

**強みである店頭FXは、高い収益水準での好調なスタート
ユニーク取引人数拡大に向け、圧倒的No.1サービスを追求**

**タイ証券事業は、不良債権の担保価値下落で貸倒引当金繰入額を
追加計上も、約定弁済契約に基づく債権残高は着実に減少**

2025年12月期より株主還元を強化（配当性向65%以上）

Q1'25（1-3月） | 決算サマリー（前年同期比）

不良債権の担保価値下落による貸倒引当金繰入額や
為替差損の増加等により減益も、高い利益水準でのスタート

(百万円)	Q1'24 (1-3月)	Q1'25 (1-3月)	Y/Y	
			増減額	増減率
営業収益	12,880	12,977	+96	+0.7%
純営業収益	11,986	12,067	+81	+0.7%
営業利益	4,352	4,221	▲131	▲3.0%
経常利益	4,161	3,569	▲591	▲14.2%
最終利益	2,800	2,504	▲295	▲10.5%

Q1'25（1-3月） | セグメント別の状況（前年同期比）

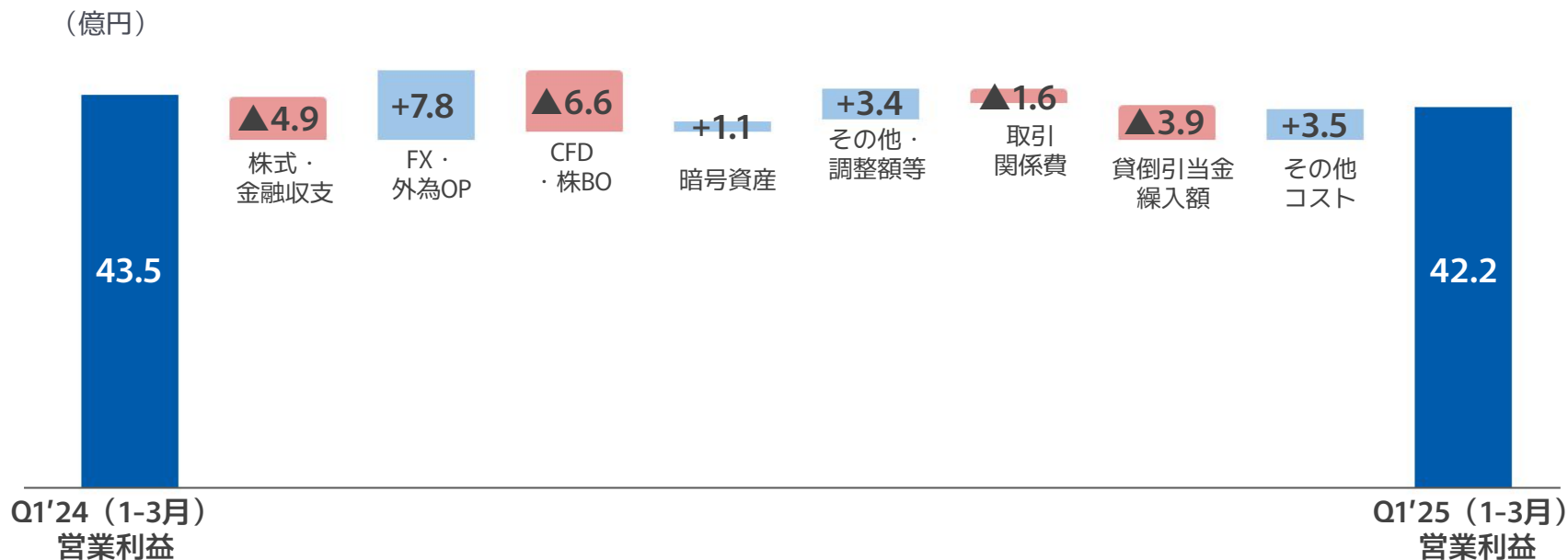
（ ）内は前年同期比

（百万円）

		Q1'24（1-3月）	Q1'25（1-3月）	
証券・FX事業	営業収益	10,877	10,285	(▲5.4%)
	営業利益	3,512	3,246	(▲7.6%)
暗号資産事業	営業収益	1,907	2,024	(+6.2%)
	営業利益	1,045	1,040	(▲0.6%)

Q1'25（1-3月） | 営業利益増減（前年同期比）

FX収益は増加した一方、CFD収益やタイ証券事業撤退に伴う金融収益の減少、
貸倒引当金繰入額の追加計上により前年同期比3%の減益



タイ証券事業 | 約定弁済契約に基づく債権残高の状況

約定弁済契約に基づく債権残高は、
返済により2025年1月時点の約110億円から約91億円へと減少

■ 全債権・担保の状況

(単位：百万円)

項目		約定弁済契約債権※	その他不良債権
残高		9,115	17,524
担保の状況	株式	12,825	510
	不動産	4,904	—
	社債	715	—
	合計	18,444	510
保全率		202.4%	2.9%
貸倒引当金		743	17,013
貸倒引当金の計上方法		延滞の有無に関わらず、債務者ごとに貸付残高から担保評価額を控除した金額を計上	
担保の評価方法		・ 株式：期末株価に担保株式数を乗じたもの ・ 不動産：SEC登録の不動産鑑定士による鑑定評価に一定の掛け目を乗じたもの ・ その他：額面	
最大リスク額（約定弁済契約残高-約定弁済契約の貸倒引当金+その他不良債権の担保額）		8,882	

※ 約定弁済契約債権の一部には、破産更生債権等及び貸倒懸念債権に区分される債権が含まれています。

■ 約定弁済契約債権の保全率ごとの残高

(単位：百万円)

保全率	残高	貸倒引当金
0～100%	671	421
100%～150%	1,995	293
150%～200%	432	0
200%～	6,015	28
合計	9,115	743

※ 円表記の各数値：2025年3月31日時点のレートで円換算

< 参考情報 >

過去2事業年度に実施した担保株式の強制処分時における株価の下落率

- ・ 最大値 ▲79.3%
- ・ 平均値 ▲47.0%
- ・ 最小値 ▲11.4%

■ 約定弁済契約債権の回収計画について

- 約定弁済契約を締結している相手方は**15名**
- 約定弁済契約に従い回収を行い、**2026年中**に債権元本全体の**9割以上**を回収する計画

株主還元 | 配当

目標

FY2025
連結配当性向

65%以上（年4回配当）

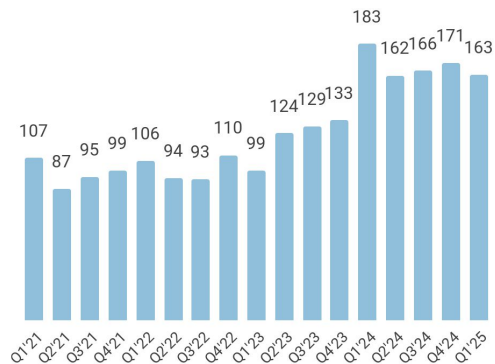
1株当たり配当金（円）

	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
2025年 12月期	13.80	—	—	—	—
2024年 12月期	11.87	2.00	8.27	5.24	27.38

Q1'25（1-3月） | マーケット環境

2市場個人株式等委託売買代金

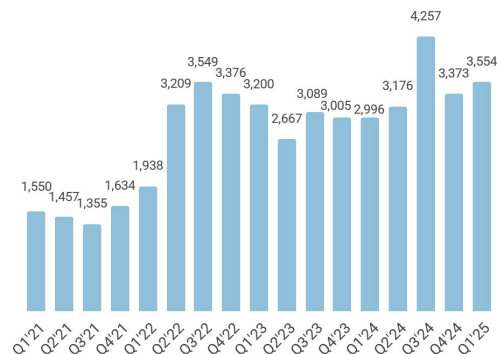
(兆円)



Q/Q▲4.6%、Y/Y▲11.2%

国内店頭FX取引高

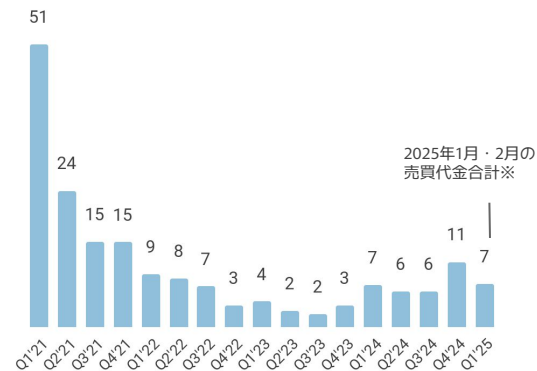
(兆円)



Q/Q+5.4%、Y/Y+18.6%

国内暗号資産売買代金

(兆円)



売買代金はQ/Qでやや減少

日本取引所グループ、金融先物取引業協会、日本暗号資産等取引業協会公表資料より当社作成
※ 2025年3月の国内業界全体の暗号資産売買代金（取引高）は未公表

Q1'25（1-3月） | 決算サマリー（前四半期比）

貸倒引当金繰入額が前四半期比で減少し増益

	Q4'24 (10-12月)	Q1'25 (1-3月)	Q/Q	
(百万円)			増減額	増減率
営業収益	12,849	12,977	+127	+1.0%
純営業収益	11,838	12,067	+229	+1.9%
営業利益	246	4,221	+3,974	—
経常利益	454	3,569	+3,115	+684.9%
最終利益	1,236	2,504	+1,268	+102.6%

※増減率が1,000%を超えるため「—」と記載しています。

Q1'25（1-3月） | セグメント別の状況（前四半期比）

（ ）内は前四半期比

（百万円）

証券・FX事業

Q4'24（10-12月）	Q1'25（1-3月）	
営業収益	9,364	10,285 (+9.8%)
営業利益	▲1,460	3,246 (—)

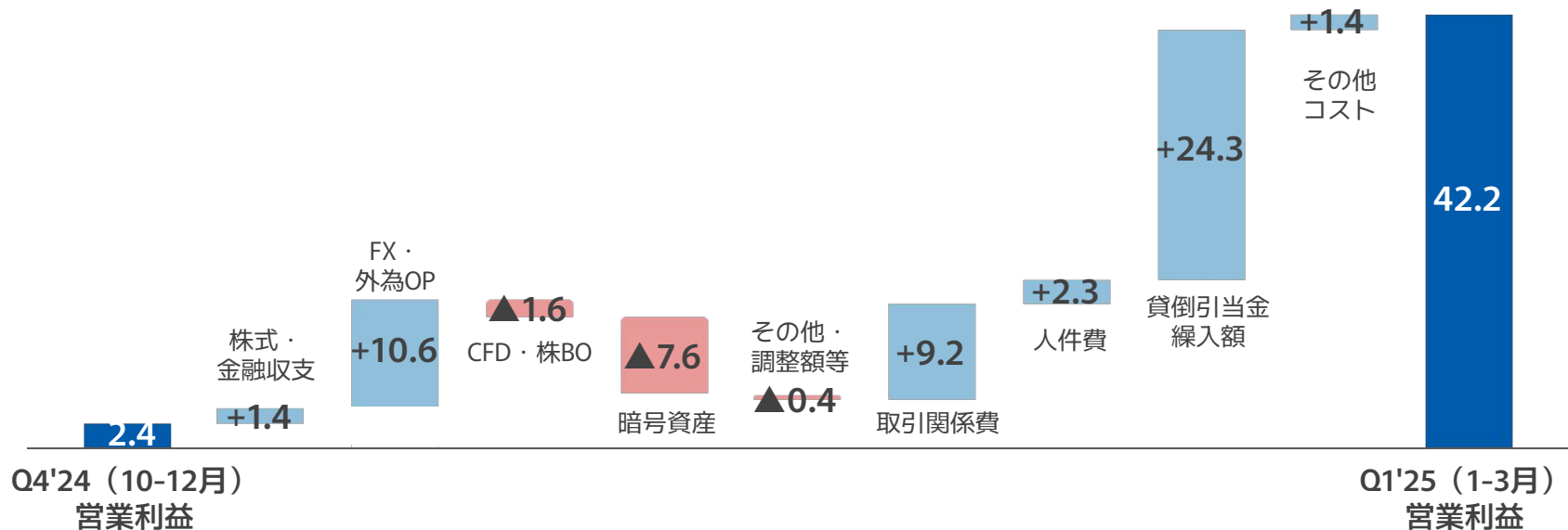
暗号資産事業

Q4'24（10-12月）	Q1'25（1-3月）	
営業収益	2,785	2,024 (▲27.3%)
営業利益	1,684	1,040 (▲38.3%)

Q1'25（1-3月） | 営業利益増減（前四半期比）

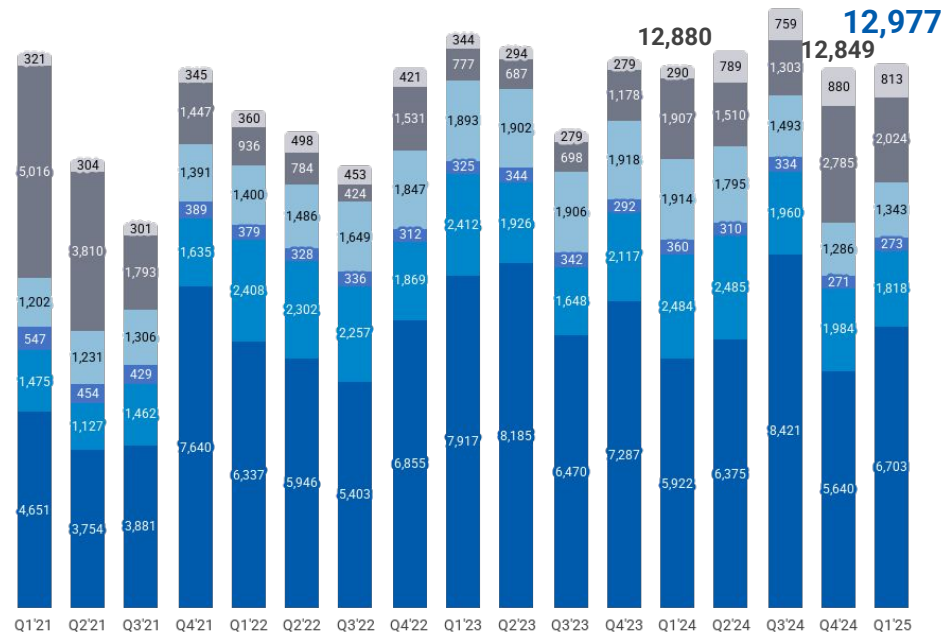
CFD・暗号資産の減収をFX収益の増加がカバー
取引関係費・貸倒引当金繰入額の減少により大幅な増益

（億円）



四半期業績推移 | 営業収益（セグメント別/商品別）

(百万円)



Q/Q

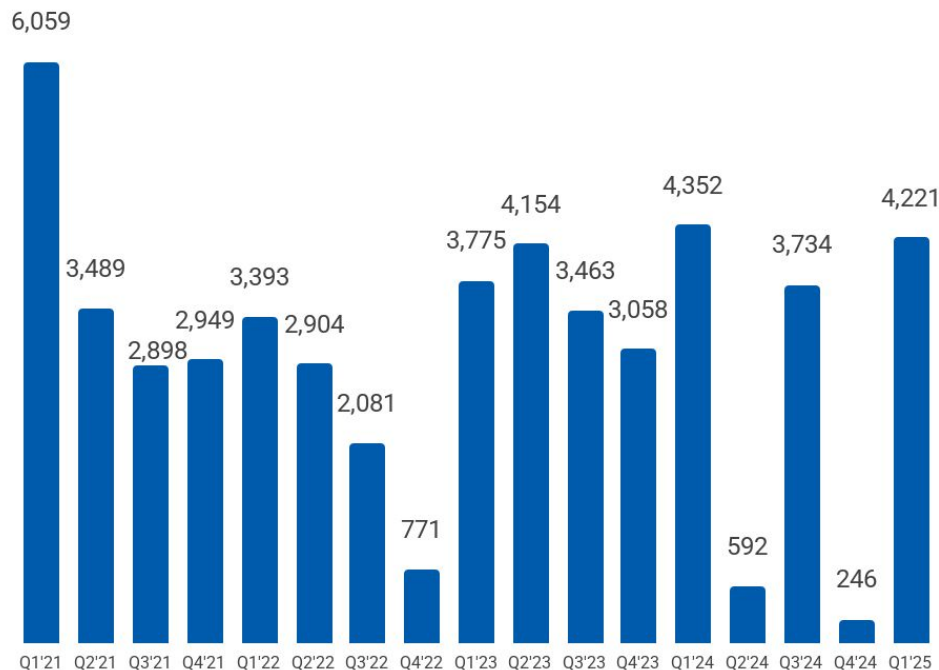
1.0%増

Y/Y

0.7%増

四半期業績推移 | 営業利益

(百万円)



Q/Q

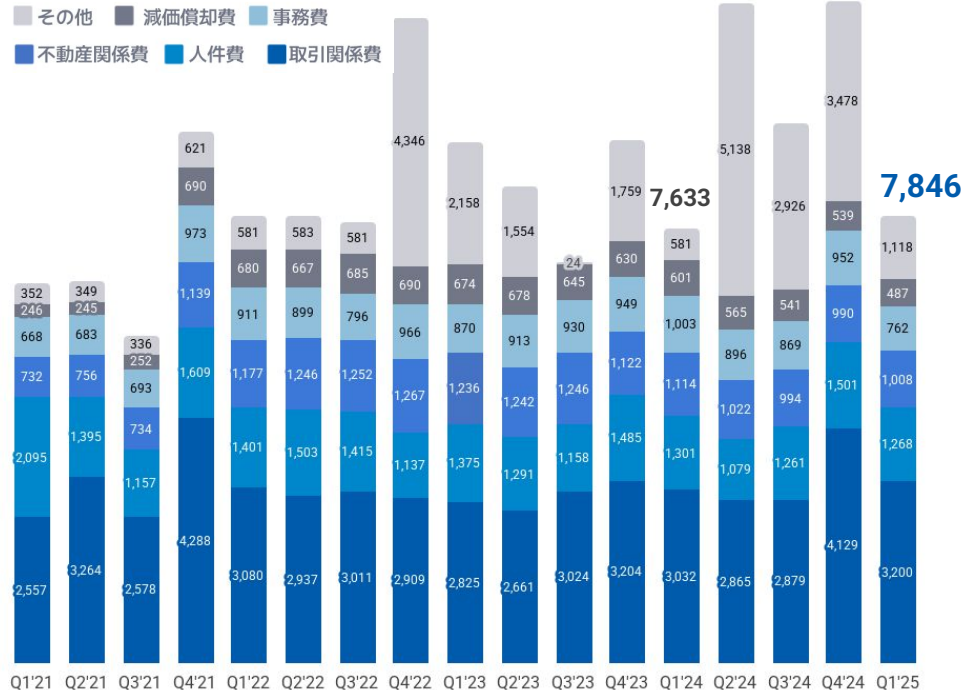
貸倒引当金繰入額
減少により大幅増益

Y/Y

3.0%減

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(百万円)



Q/Q **32.3%減**
Y/Y **2.8%増**

Q2'25の見通し：約80億円

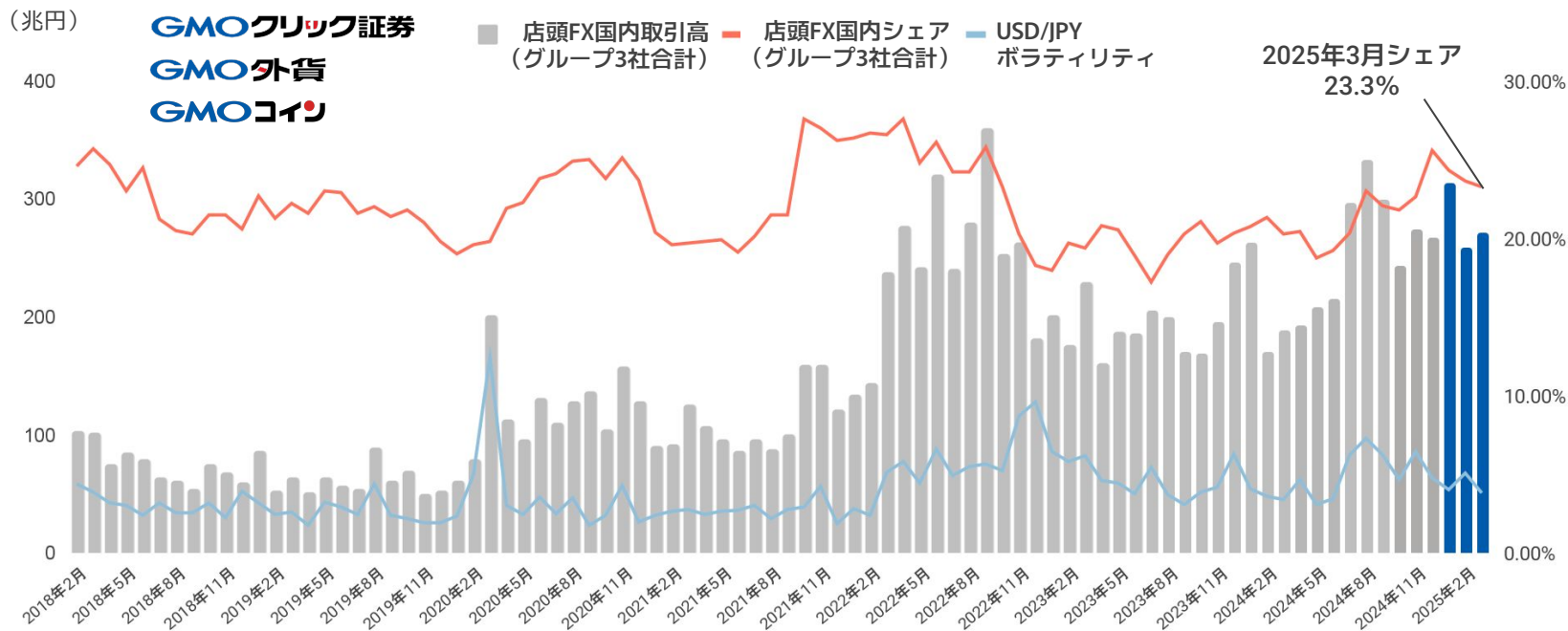
証券・FX事業 : 約65億円程度
暗号資産事業 : 約10億円程度
その他 : 約5億円程度

※見通しには貸倒引当金繰入額は含まない。

- 01 決算概要
- 02 事業の状況**
- 03 Appendix

店頭FX | 国内取引高シェアの推移

取引高シェアは20%以上で安定的に推移



金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

※ 店頭FX国内取引高：GMO外貨のグループジョイン前の2021年9月まではGMOクリック証券とFXプライムbyGMO2社の数値（FXプライムbyGMOは2023年9月にGMOコインと合併）

※ 店頭FX国内シェア：金融先物取引業協会公表数値を市場全体として算出

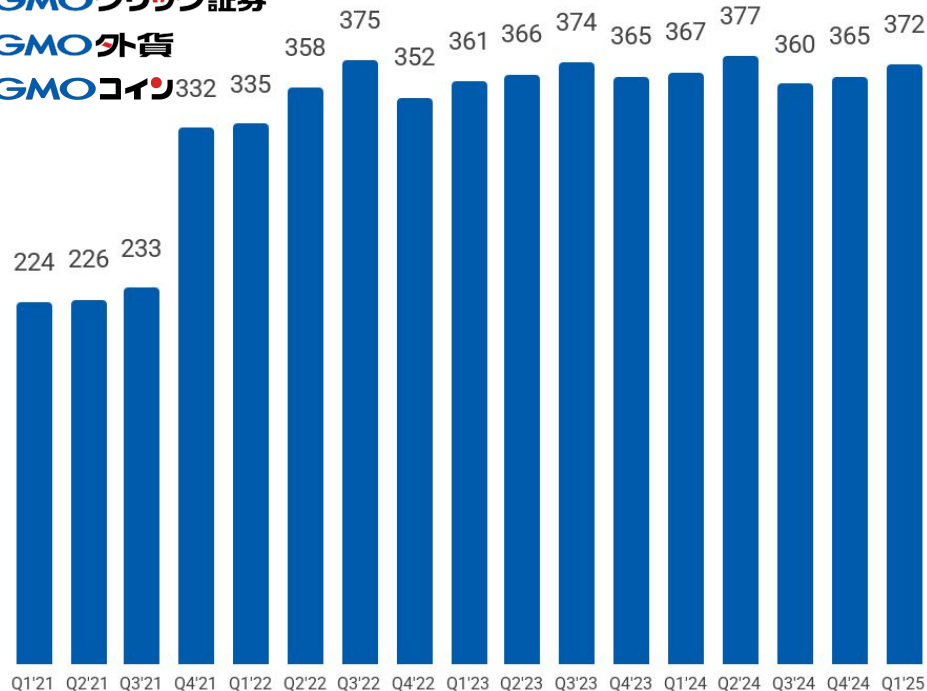
店頭FX | 預り証拠金残高の推移

(10億円)

GMOクリック証券

GMO外貨

GMOコイン



Y/Y **1.4%増**

安定的に推移

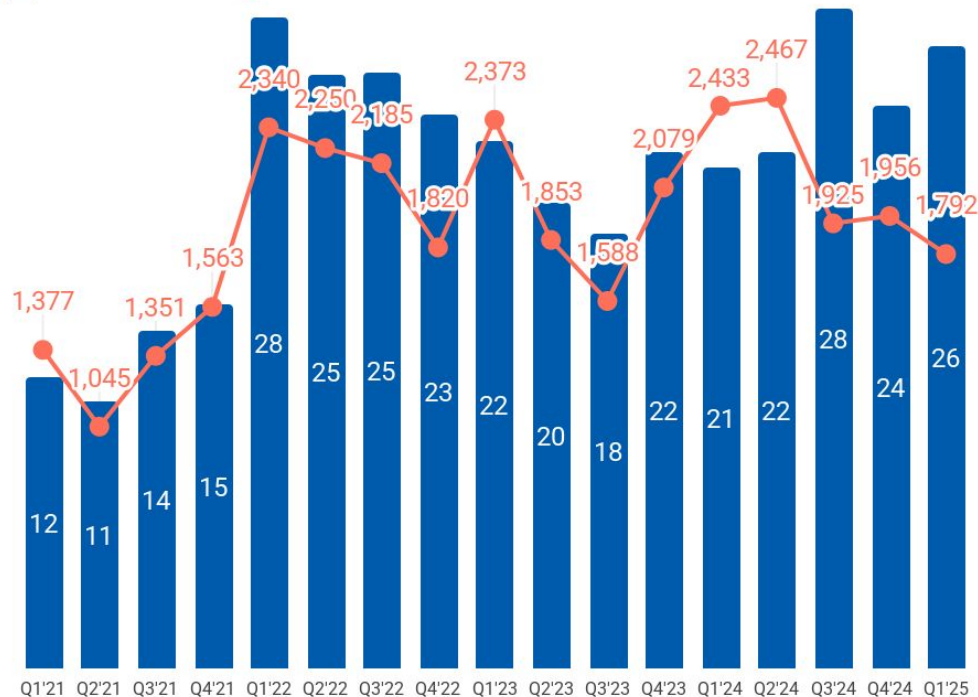
マーケット急変による
ロスカット発生で一時減少も
回復傾向で推移

2023年9月1日付でGMOコインとFXプライムbyGMOが合併。Q2'23まではFXプライムbyGMOの数値、Q3'23以降はGMOコインの数値

CFD | 売買代金・収益の推移

GMOクリック証券

■ 売買代金（兆円） ● 収益（百万円）



売買代金

Y/Y

24.3%増

収益

Y/Y

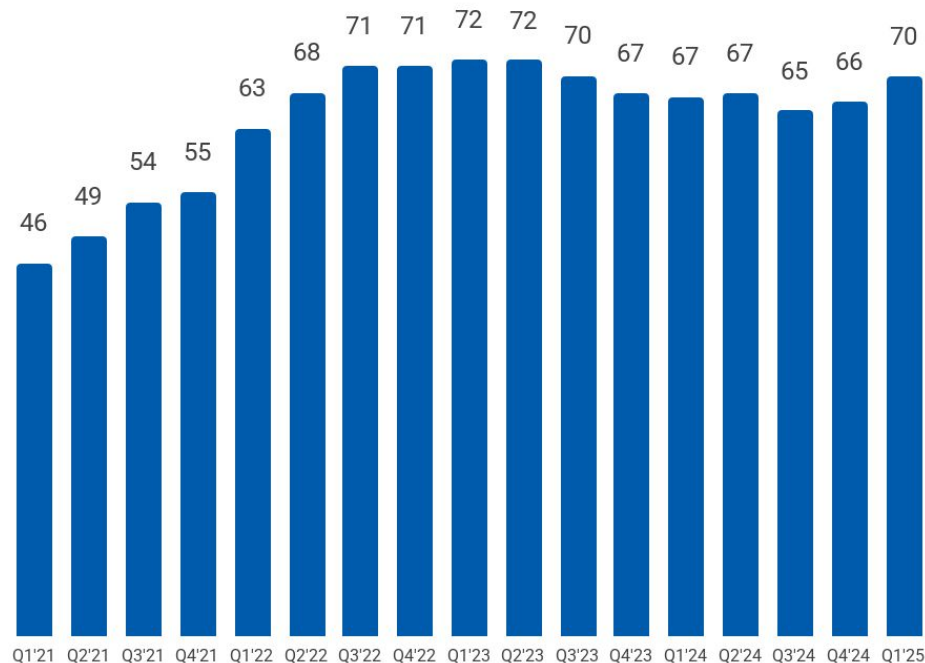
26.4%減

売買代金は前年同期比で増加も
顧客基盤拡大に向けた
スプレッドの顧客還元強化により減収

CFD | 預り証拠金残高の推移

(10億円)

GMOクリック証券

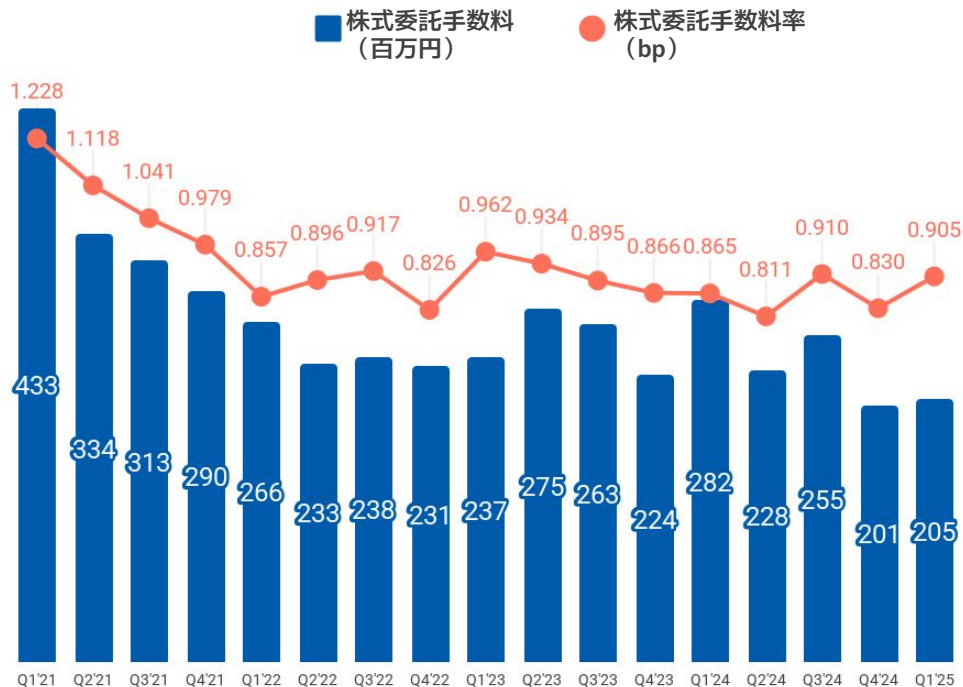


Y/Y **3.8%増**

マーケット環境を受けて
2023年10月以来の700億円超に

国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移

GMOクリック証券



株式委託手数料

Y/Y **27.2%減**

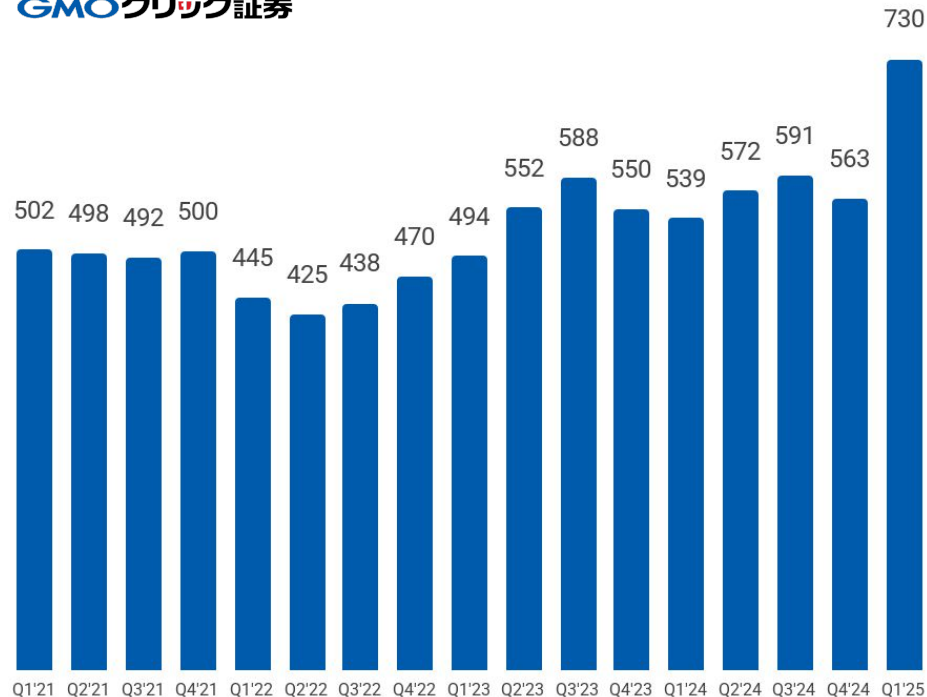
売買代金・委託手数料とも
前年同期比で減少

Q1'25株式売買代金：Y/Y 30.4%減
Q1'25売買代金シェア：1.4%

国内株式 | 金融収支の推移

(百万円)

GMOクリック証券



Y/Y

35.4%増

金利上昇により
顧客分別金信託の運用益が増加

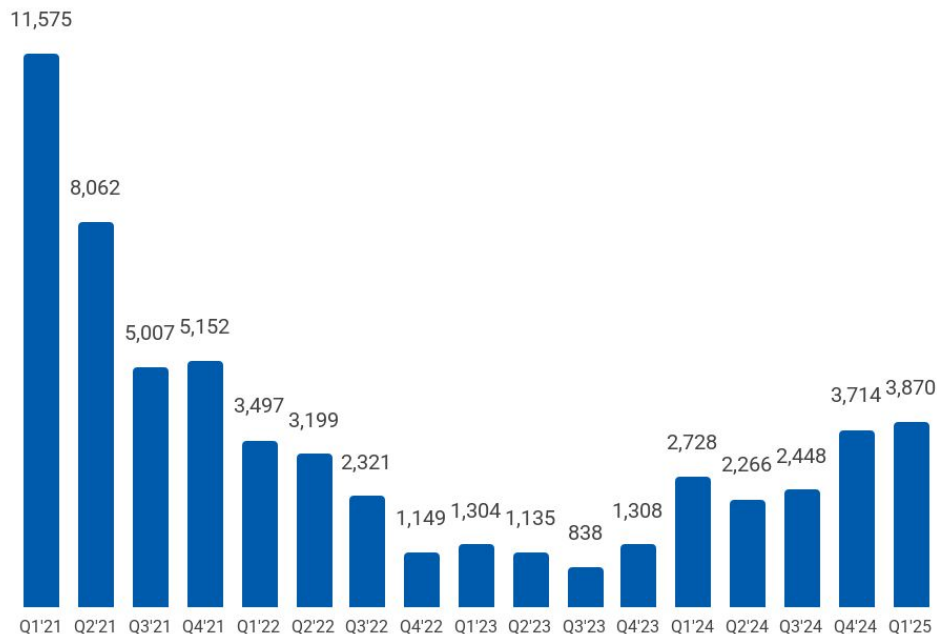
Q/Q 1.9億円の増加

Y/Y 3.2億円の増加

暗号資産 | 売買代金の推移

(10億円)

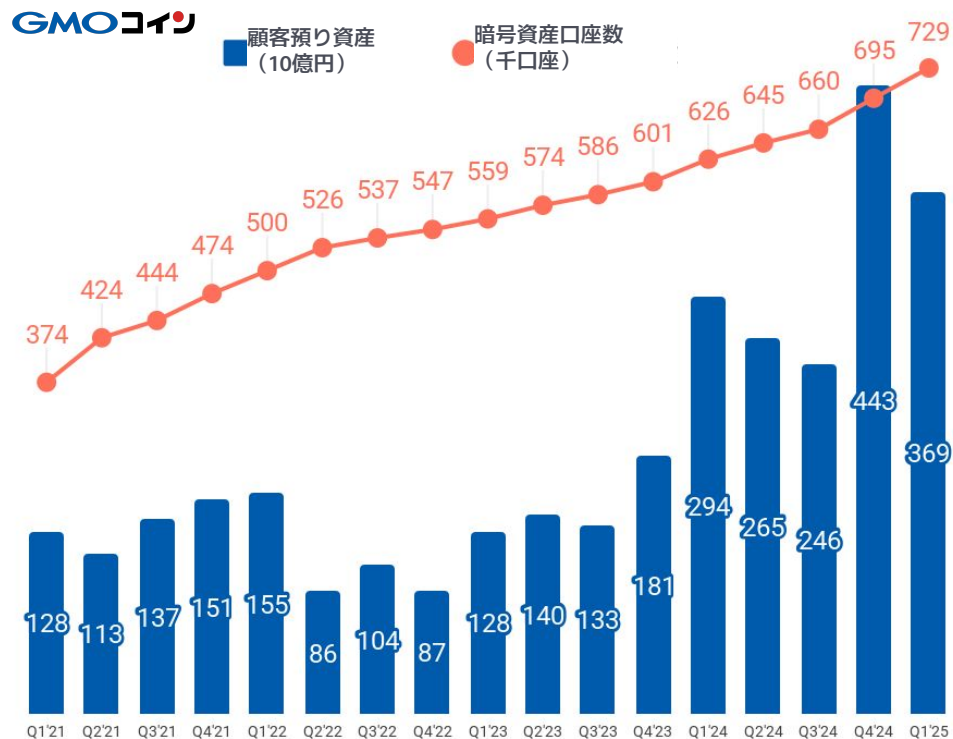
GMOコイン



Y/Y **41.9%**増

ビットコイン価格が史上最高値を更新した1月の取引が活況で
売買代金は前年同期比で増加

暗号資産 | 口座数と預り残高の推移



口座数

Y/Y

103千口座増

預り残高

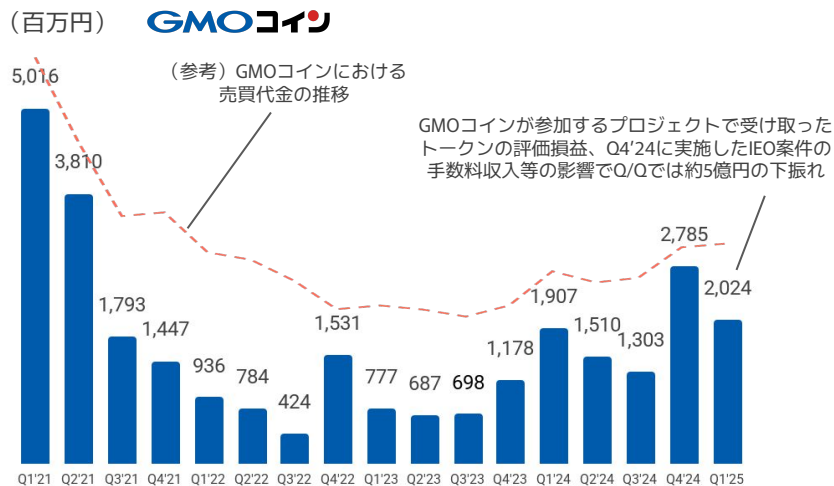
Y/Y

25.5%増

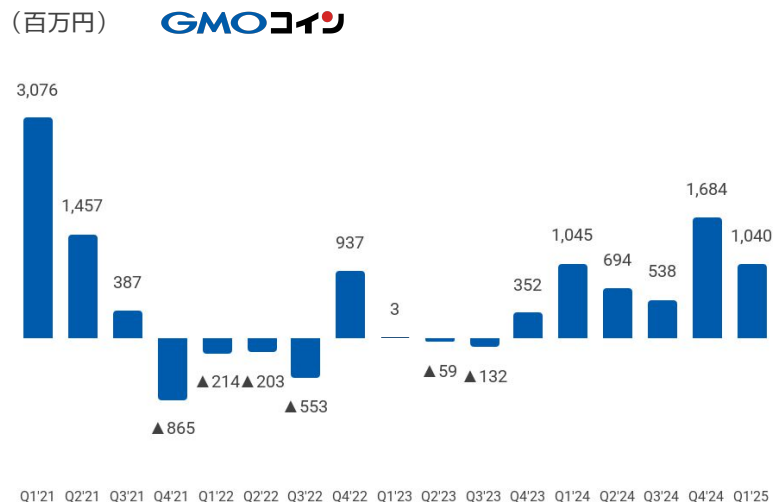
暗号資産 | セグメント収益・利益の推移

一時的な要因を除くと売買代金に応じた収益水準をキープ
初心者を含む幅広い顧客の裾野拡大に向けた施策を推進

暗号資産セグメント収益の推移



暗号資産セグメント利益の推移



※2022年10月からこれまで営業収益のトレーディング損益に含めていた為替ヘッジ取引に伴う損益を営業外損益に計上
(当該組み替えによる、Q1～Q3'22の期間における増収分約8.7億円を、Q4'22に一括計上)。

GMOクリック証券



※ ラージ銘柄含む

新通貨ペアの追加

2025年3月より
投資ニーズの高い高金利通貨など
4通貨ペアの取り扱いを開始

取扱通貨数は合計**30通貨ペア**に※

主な取り組み | FX

GMOクリック証券

スマホアプリ 取引ツール
スワップポイント 満足度
各ランキング

第1位

直感的で操作性に優れた取引ツール



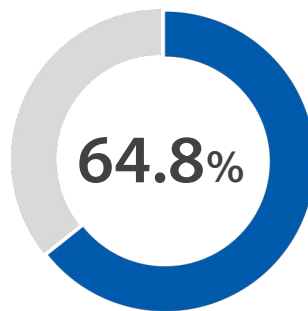
※ スマホアプリランキング・取引ツールランキング：MINKABU（FX/為替）が実施するFX会社比較「2025年版FX会社年間ランキング」
※ スワップポイント満足度：2025年 オリコン顧客満足度®調査 FX スワップポイントランキング

主な取り組み | CFD

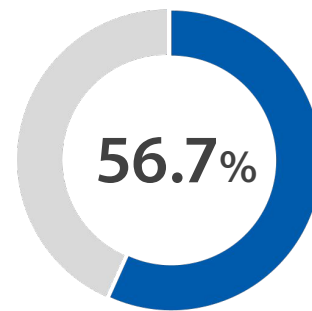
GMOクリック証券



2024年取引高シェア



店頭証券CFD
日本225、米国30など



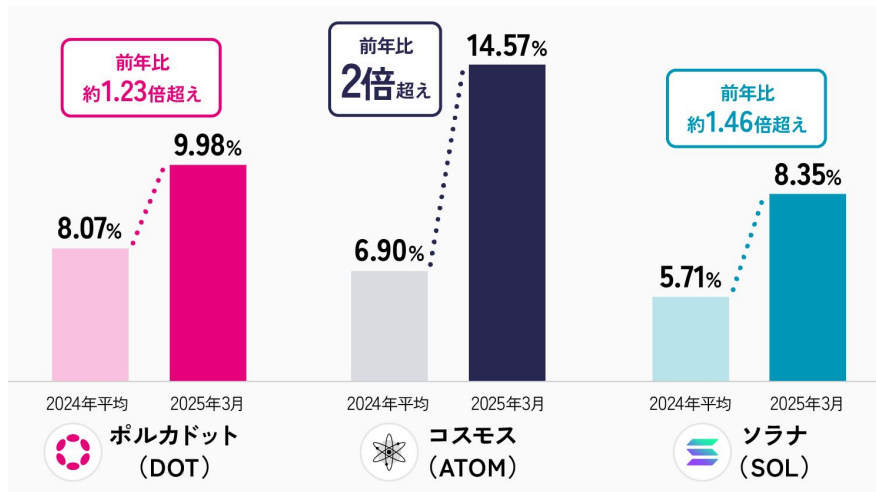
店頭商品CFD
金・原油など

※ 日本証券業協会及び日本商品先物取引協会の統計情報より当社作成（2014年1月～2024年12月）
集計対象：店頭証券CFDは個別株・株価指数・債券・その他有価証券、店頭商品CFDはエネルギー・貴金属・農産物を集計

主な取り組み | 暗号資産



2025年3月 ステーキング報酬の運用実績



※ 手数料控除前の年率

ストック型商品 「ステーキング」強化

運用方法の改善による
高い報酬年率でのサービス提供と
キャンペーンの開催により
顧客還元を強化中

主な取り組み | バーチャルオフィス

GMO オフィスサポート

2025年2月にワークスペース検索サービス「空箱 byGMO」の提供を開始
ワークスペースを“貸したい企業”と“借りたい人”をマッチングする
No.1プラットフォームを目指す



※ RemoteworkBOXについては順次連携予定

持続的成長に向けて

テクノロジー活用余地が大きく成長性の高い分野に積極的に投資
No.1プラットフォームを創出し、持続的成長を目指す

事業ポートフォリオの多角化

GMOクリック証券
GMO外貨 **GMOコイン**

主力事業の収益最大化

シナジー発揮と経営効率を追求
圧倒的な顧客基盤を構築し
成長原資を創出



GMOオフィスサポート
GMOヘルステック **Adam**
by GMO

新規事業への投資

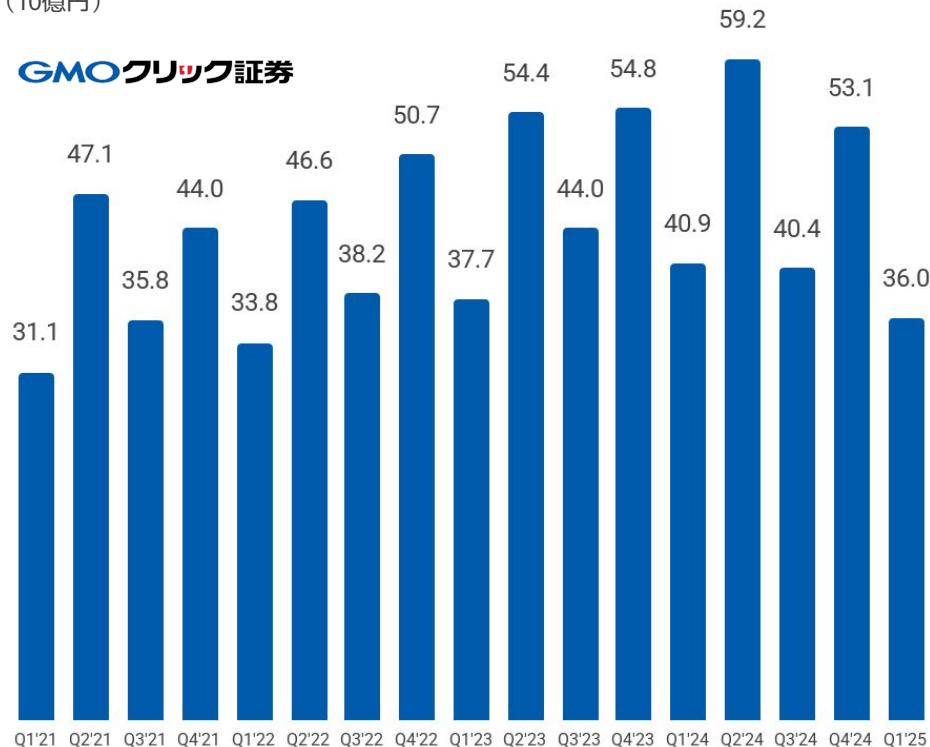
「安さ」と「利便性」を追求
成長性の高い分野での
新たな価値創造と成長を図る

- 01 決算概要
- 02 事業の状況
- 03 Appendix**

国内株式 | 貸株残高の推移

(10億円)

GMOクリック証券



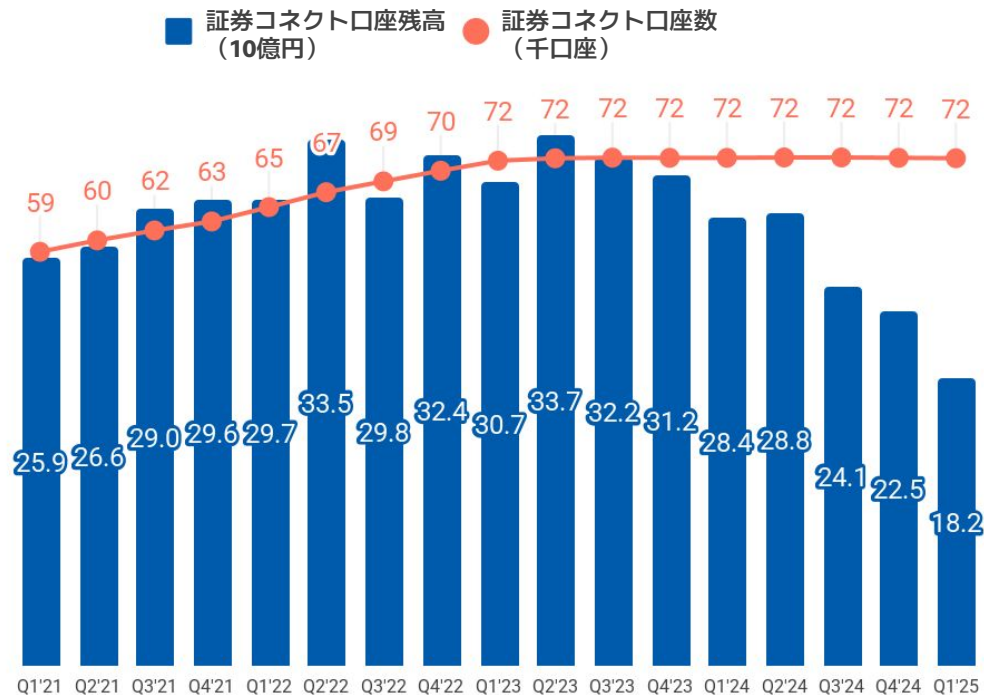
安定的に推移

足元（4/20）は558億円

国内株式 | 証券コネクト口座数・残高の推移

GMOクリック証券

GMO あおぞらネット銀行



口座数は横ばい
残高は減少傾向

PLの四半期推移

(単位：百万円)

	FY2024				FY2025
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
営業収益	12,880	13,266	14,272	12,849	12,977
受入手数料	1,059	1,019	1,180	1,390	1,298
トレーディング損益	9,715	9,037	10,963	9,416	9,610
金融収益	1,915	1,798	1,498	1,303	1,366
その他の営業収益	96	827	36	38	35
その他の売上高	94	583	593	700	667
金融費用	887	878	860	792	708
売上原価	6	227	205	218	200
純営業収益	11,986	12,161	13,206	11,838	12,067
販売費及び一般管理費	7,633	11,568	9,472	11,591	7,846
営業利益	4,352	592	3,734	246	4,221
営業外収益	32	24	30	62	79
営業外費用	223	347	216	▲145	730
経常利益	4,161	268	3,548	454	3,569
特別利益	—	—	10	39	5
特別損失	310	186	▲172	614	0
税金等調整前四半期純損益	3,851	82	3,730	▲120	3,575
法人税等	1,124	1,371	1,830	▲1,427	1,087
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,800	▲1,241	1,950	1,236	2,504

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

（単位：百万円）

	FY2024				FY2025
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
証券・FX事業	10,877	11,172	12,375	9,364	10,285
株式・ETF等*	360	310	334	271	273
くりっく365	126	134	171	101	114
通貨関連店頭デリバティブ	5,922	6,375	8,421	5,640	6,703
CFD・株BO	2,484	2,485	1,960	1,984	1,818
金融収益	1,914	1,795	1,493	1,286	1,343
その他	67	70	▲5	78	31
暗号資産事業	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024
暗号資産	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024
その他	101	588	598	705	670
その他	101	588	598	705	670
調整額	▲5	▲5	▲5	▲5	▲3
調整額	▲5	▲5	▲5	▲5	▲3
営業収益合計	12,880	13,266	14,272	12,849	12,977

※株式・ETF等は、株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料を含む。

販売費及び一般管理費の四半期推移

(単位：百万円)

	FY2024				FY2025
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
取引関係費	3,032	2,865	2,879	4,129	3,200
（内、広告宣伝費）	1,577	1,504	1,443	2,449	1,693
人件費	1,301	1,079	1,261	1,501	1,268
不動産関係費	1,114	1,022	994	990	1,008
事務費	1,003	896	869	952	762
減価償却費	601	565	541	539	487
租税公課	309	320	326	350	367
貸倒引当金繰入額	3	4,505	2,190	2,833	400
のれん償却額	231	252	252	252	268
その他	36	59	156	41	83
販売費及び一般管理費	7,633	11,568	9,472	11,591	7,846

セグメント別業績の四半期推移

(単位：百万円)

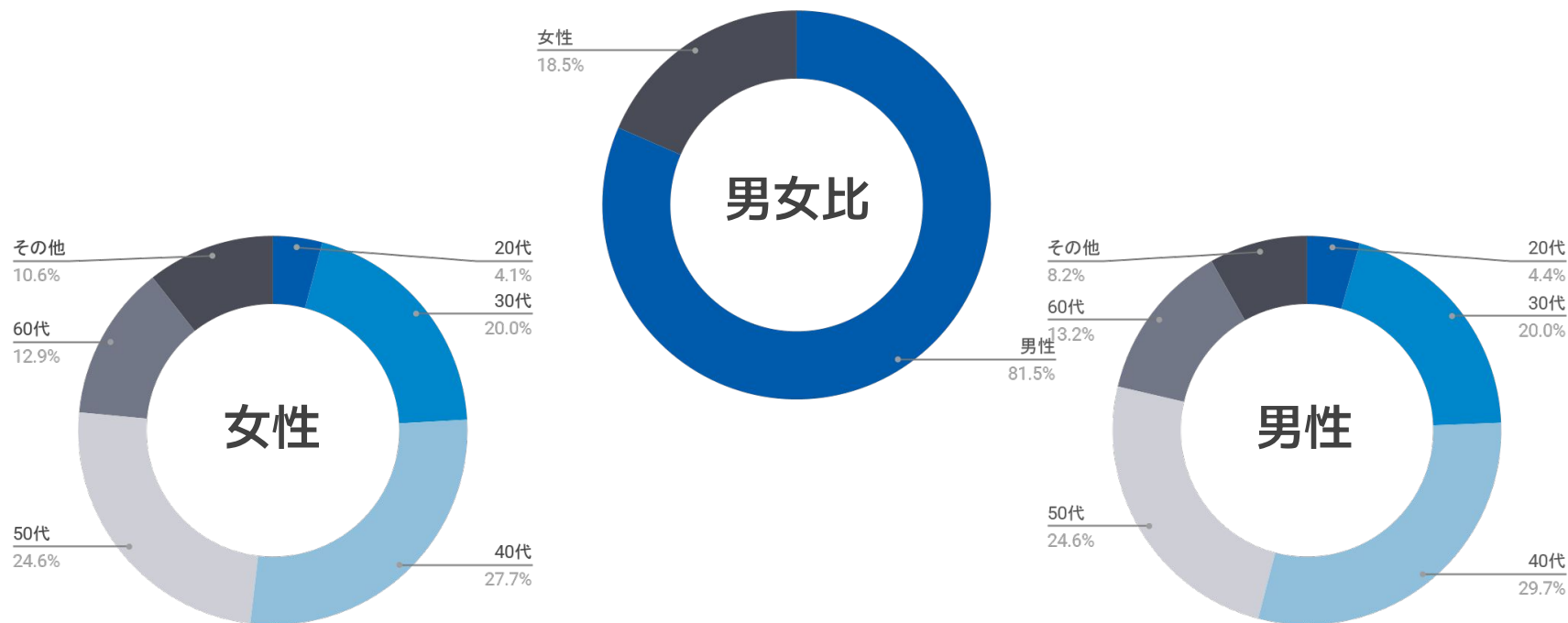
	FY2024				FY2025
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
証券・FX事業					
営業収益	10,877	11,172	12,375	9,364	10,285
営業利益	3,512	▲72	3,330	▲1,460	3,246
暗号資産事業					
営業収益	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024
営業利益	1,045	694	538	1,684	1,040

主要KPIの四半期推移

		FY2024				FY2025
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
GMOクリック証券						
株式						
株式売買代金	(百万円)	3,266,167	2,814,243	2,806,632	2,426,496	2,273,384
株式約定件数	(件)	2,486,545	2,187,834	2,374,381	2,057,810	2,140,688
信用取引残高	(百万円)	125,549	122,173	102,179	106,683	111,825
店頭FX						
店頭FX売買代金	(億円)	4,645,043	4,752,961	7,310,814	6,398,127	6,836,465
店頭FX取引数量	(百万通貨)	3,331,276	3,599,005	5,512,307	4,449,931	4,767,344
店頭FX預り証拠金残高	(百万円)	247,935	258,293	246,725	249,594	255,248
CFD						
CFD売買代金	(億円)	216,248	223,630	285,403	243,044	268,702
全商品						
全商品預り資産	(百万円)	1,095,829	1,087,031	995,982	1,013,021	1,322,817
口座数						
証券取引口座数	(口座)	527,542	530,807	533,329	535,584	539,767
FXネオ取引口座数	(口座)	820,477	829,436	837,066	843,574	850,319
CFD取引口座数	(口座)	203,621	206,424	208,759	210,873	214,413
GMO外貨						
店頭FX売買代金	(億円)	1,528,697	1,380,288	1,940,090	1,371,286	1,575,046
店頭FX取引数量	(百万通貨)	1,105,815	1,063,448	1,557,467	1,058,674	1,192,420
店頭FX預り証拠金残高	(百万円)	107,248	107,247	101,835	104,098	106,499
取引口座数	(口座)	465,393	469,940	473,737	476,456	479,828
GMOコイン						
暗号資産売買代金	(百万円)	2,728,205	2,266,257	2,448,699	3,714,609	3,870,753
取引口座数	(口座)	626,766	645,076	660,540	695,594	729,806

顧客属性 | GMOクリック証券 – 証券取引口座

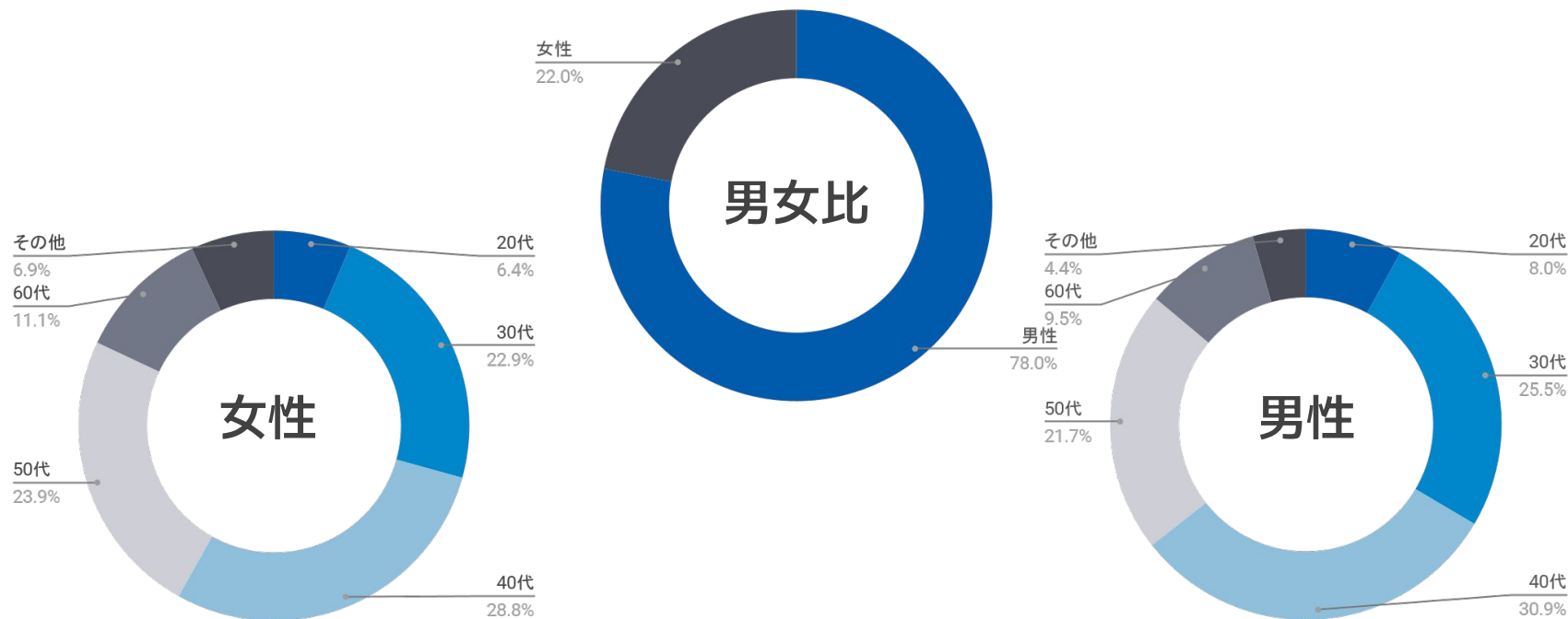
GMOクリック証券



2024年12月31日現在

顧客属性 | GMOクリック証券 – FX専用取引口座

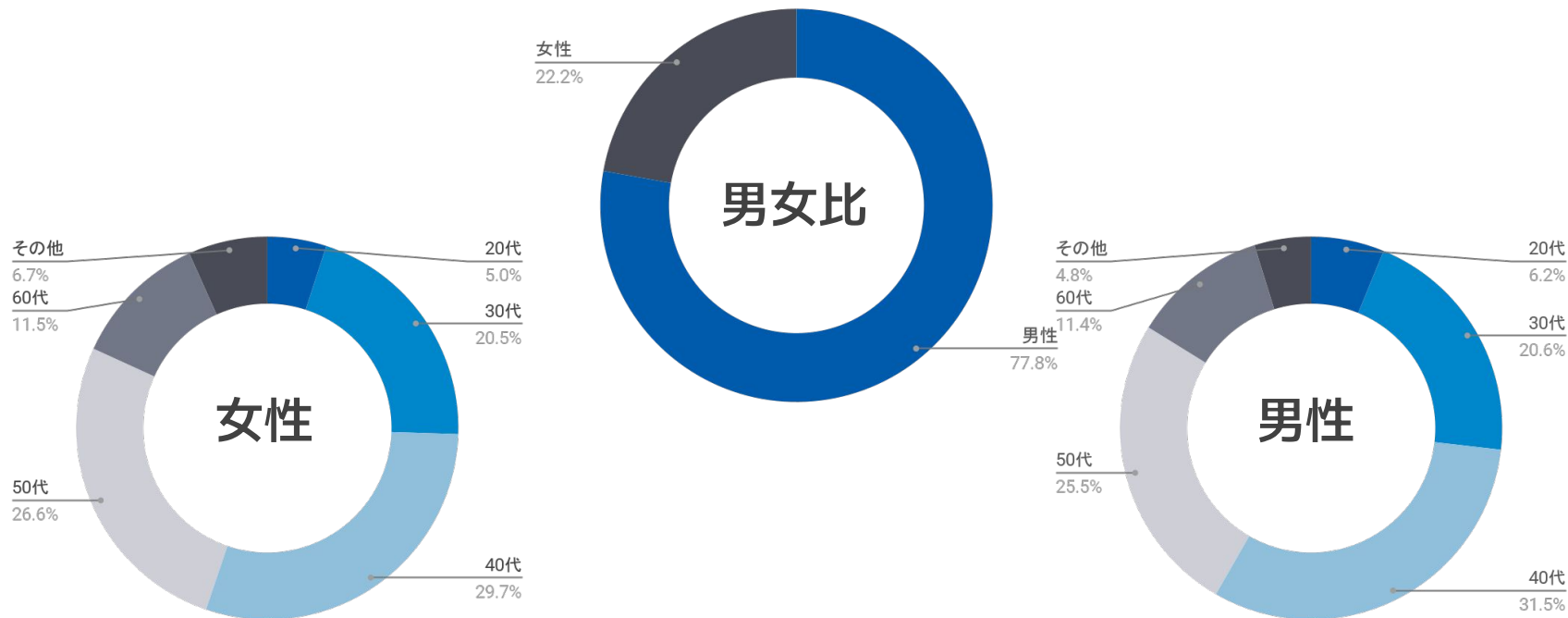
GMOクリック証券



2024年12月31日現在

顧客属性 | GMO外貨

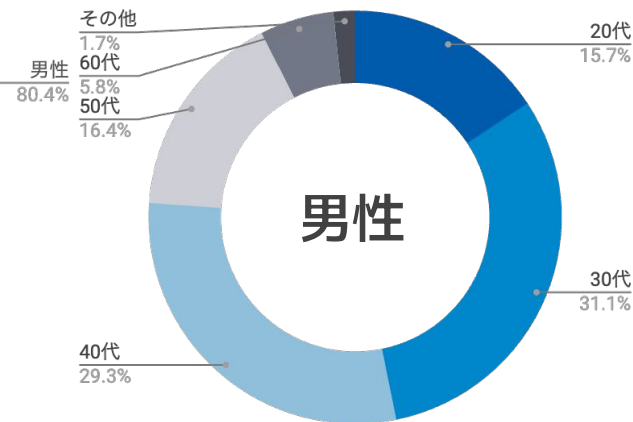
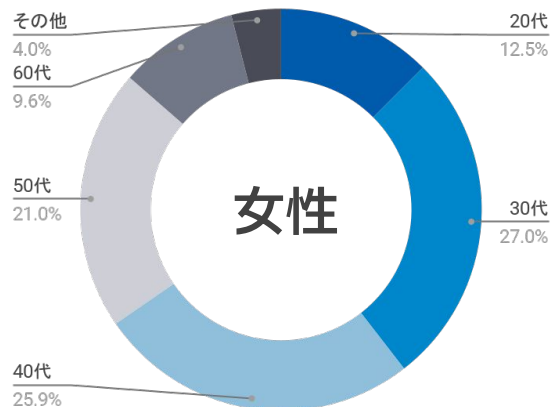
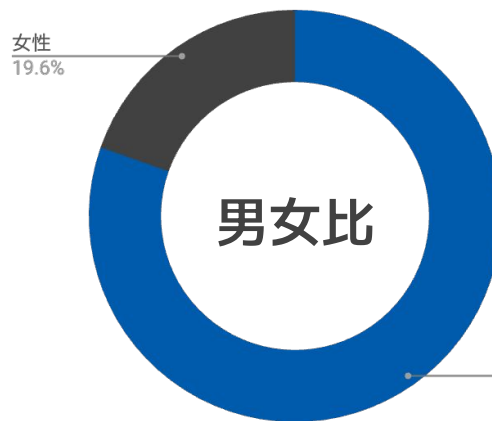
GMO外貨



2024年12月31日現在

顧客属性 | GMOコイン（暗号資産）

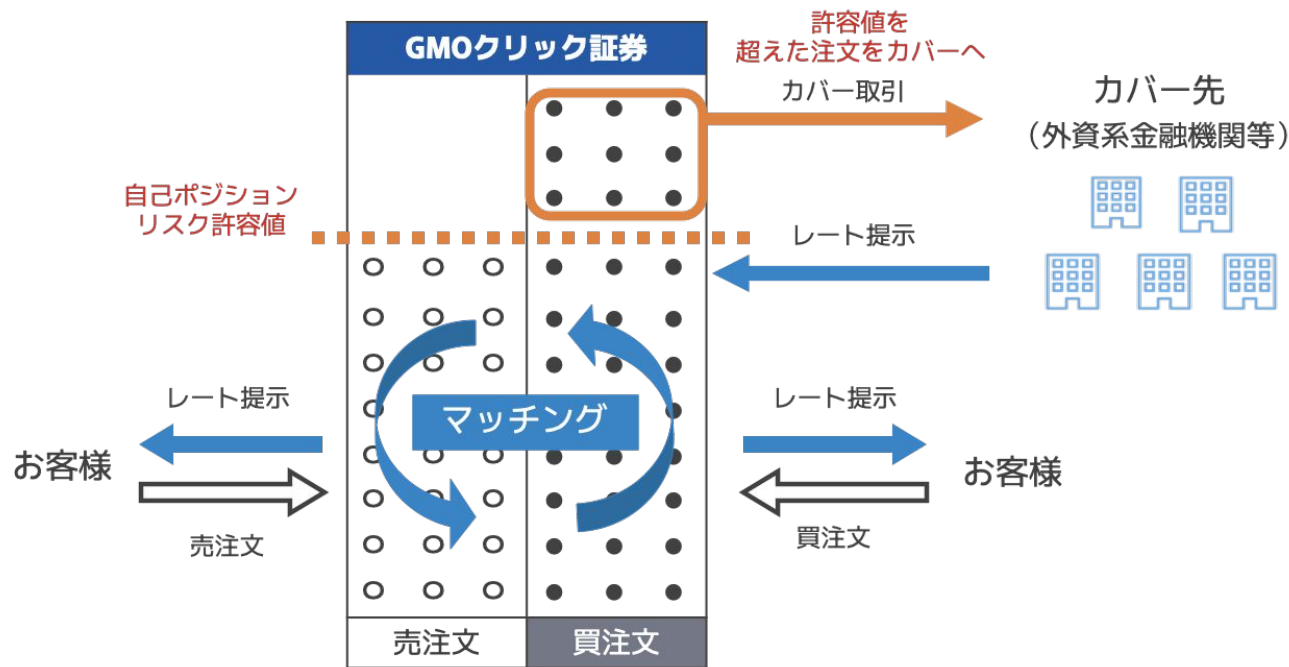
GMOコイン



2024年12月31日現在

ビジネスモデル | 店頭FX

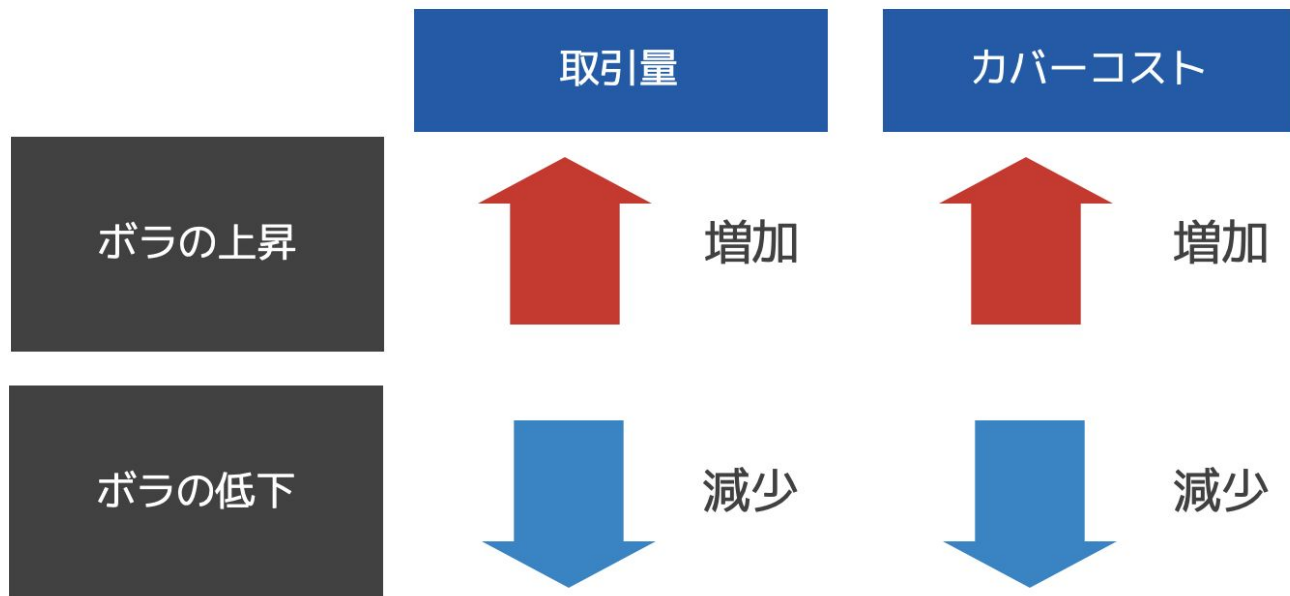
効率的なマッチングとポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求



店頭FXにおけるボラティリティと収益の関係

収益
構造

$$\begin{array}{c} \text{対顧客取引} \qquad \qquad \qquad \text{カバー取引} \\ \text{(対顧客スプレッド} \times \text{取引数量)} - \text{(カバースプレッド} \times \text{カバー数量)} \end{array}$$

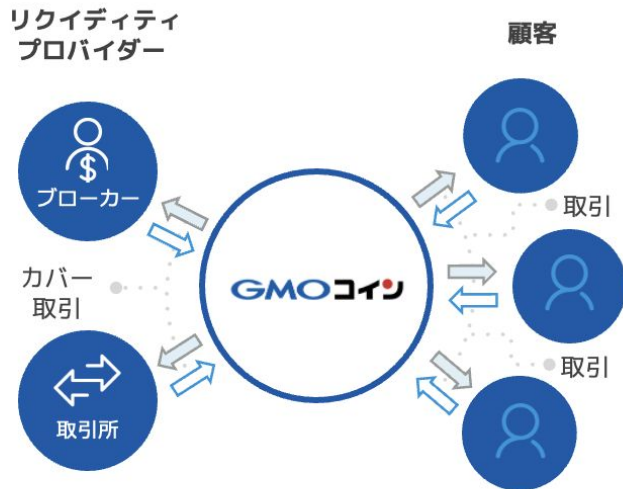


(上記は概念図)

ビジネスモデル | 暗号資産

販売所モデル

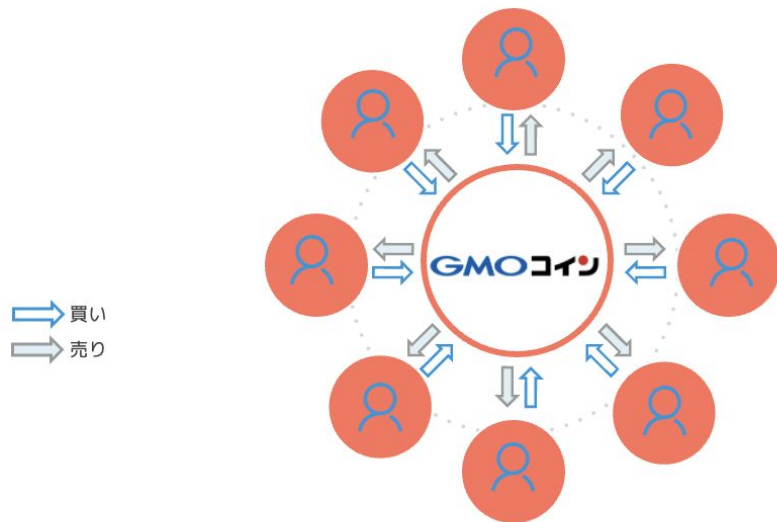
GMOコインが顧客取引の相手方となる取引
保有ポジションはカバー取引でヘッジ



主な収入源：スプレッド（売値と買値の差）

取引所モデル

GMOコインは取引をマッチングする場を提供
顧客の取引毎に手数料を受け取る



主な収入源：取引手数料

免責事項

本資料には、2025年5月1日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

また、マーケットシェアなどの数値について、一部当社推計値が含まれています。調査機関によって異なる可能性があります。また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おください。

当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。